

## ◆必要な道具

1. ケージ
2. 食器、水飲み入れ
3. 止まり木
4. 食餌
5. 逃走防止用のカギ (ナスカンなど)
6. 温度計
7. 保温器具
8. ケージカバー
9. 移動用キャリーケージ
10. 水浴び用容器(水浴びが苦手な子もいます)
11. おもちゃ
12. ヒナであれば保温ケース(プラケース)

## ◆引き渡し当日は

家に着いたら餌とお水の準備をしてから鳥さんをケージに入れましょう。

ケージの環境に慣れるまで平均3日ほどかかります。(ケージの場所が決まったら動かさないようにしましょう)

優しく声をかけながらお世話をします。警戒心が溶け始めると、自らケージの出入り口にくるの  
で待ちましょう。

初日は食欲が落ちますが、基本的にお腹が空けば食べ始めます。

ケージの上からタオルなどをかけて、少し隠してあげると安心して食べる場合が多いです。

鳥さんとの信頼関係を築いていきましょう。

## ◆放鳥

1日1回最低30分ケージから出して遊んであげましょう。

窓やドアが閉まっていることを確認して放鳥しましょう。

カーテンはレースのものを引いておきましょう。窓に激突すると危険です。

## ◆病気・怪我

初日は食欲が落ちますが、基本的にお腹が空けば食べ始めます。ケージの上からタオルなどをかけて、少し隠してあげると安心して食べる場合が多いです。羽根を膨らませていたり、気になる行動があった場合はとにかく保温です。病院に連れて行く間も保温です。通常は20~25度、病気の場合は30度まで上げて保温します。

## ◆睡眠時間

10~12時間はとってあげましょう。

○プラケース

病院へいく時にも使えます。

怪我や病気の最初の手当は**保温**です。

成鳥になっても、調子が悪ければこの中で保温です。

※鳥専門病院は基本的に予約制です。なので待ち時間はプラケースで待機します。



○パネルヒーター

※温度計

この中は28度にしてください。

(ひなの体温は40度です)



○バードマット

ペットシートを敷いてマットを敷いておくとお手入れが楽です。



○パウダーフード

給餌スプーン

(温度計)

お湯で溶いて与えます

40~45度 (40度を下回ると途端に食べなくなります)

